

平成24年度 風水害対応図上型防災訓練 実施計画

1. 訓練目的

出水期を前に、集中豪雨を想定した図上型防災訓練を実施し、風水害発生時の災害対策本部が行うべき状況判断や各部局の役割を確認するとともに、応急対策活動上の問題点・課題を抽出し、本市の災害対応能力の向上を図ることを目的とする。

2. 実施日時 平成24年5月30日（水） 13時00分～15時30分

3. 場 所 市役所本館 5階本部室、本部会議室

4. 参加者

【プレーヤー】

市長、副市長、本部員、災害対策本部事務局員 外

【コントローラー】

四国地方整備局松山河川国道事務所、松山地方气象台、陸上自衛隊第14特科隊
愛媛県、松山東・西・南警察署、市職員

5. 訓練内容

(1) 訓練想定等

- ・想定日時 平成24年5月30日（水） 13時00分～15時30分
- ・想 定 活発な梅雨前線により、愛媛県中予では5月29日未明から雨が降り始め、5月30日4時10分の大雨警報発表と同時に、市は**災害警戒本部**を設置して対応にあたる。

9時から10時の時間雨量が34.5mm、11時から12時の時間雨量が36mmの豪雨となり、市内の浸水被害や降雨予測、重信川・石手川の今後の水位予測を踏まえ、同日13時00分に**災害対策本部**に切り替え、体制を強化した。

また、14時から15時の時間雨量も28mmを観測するなど、本市では記録的な豪雨となる。

(2) 災害事象等の想定

浸水被害、土砂災害、ライフライン、道路交通被害等を想定する。

災害事象、雨量、重信川・石手川水位は、平成13年6月19日・20日豪雨災害を想定する。

また、近年全国各地で発生した浸水被害等を考慮した災害事象も加えるものとする。

(3) 図上型防災訓練の手法

図上シミュレーション方式を採用し、電話や状況付与票等による状況付与に基づき対応記録票、時系列管理シートを記入することを徹底するとともに、情報連絡票を活用し、プレーヤー間の情報交換を促す。

6. 訓練条件

- (1) 集中豪雨（浸水被害、土砂災害、内水はん濫）
- (2) 地域特性（都市部、山間部）
- (3) 発災時の条件（時間帯：平日昼間 季節：夏季）

7. 訓練スケジュール

- | | |
|-----------------------|---------------|
| (1) 訓練 | (13:00～14:50) |
| (2) 休憩 | (14:50～15:00) |
| (3) 統括・講評：全体討議及び取りまとめ | (15:00～15:28) |
| (4) 閉会挨拶 | (15:28～15:30) |
| (5) 閉会 | (15:30) |

8. 訓練主眼

- (1) 災害対策本部及び災害対策本部事務局の運営
- (2) 気象台、国土交通省、県、民間気象事業者から提供される気象・水位情報の活用
- (3) 優先順位に応じた応急対策対応
- (4) 各部・各班固有の対応方針の決定
- (5) 各部局間の支援体制・情報共有
- (6) 地図、地域防災計画、マニュアル等の活用方法

9. その他

- (1) 本訓練は、ブラインド方式で行うものとする。
- (2) 市長、副市長、各部局長参加のもと、災害対策本部会議を2回開催するものとする。
(13:10 及び 14:00 頃を予定)
- (3) 災害対策本部事務局事務処理要領説明会を、5月23日に開催する。